

ひろしま ゆいマップ ~since2007~

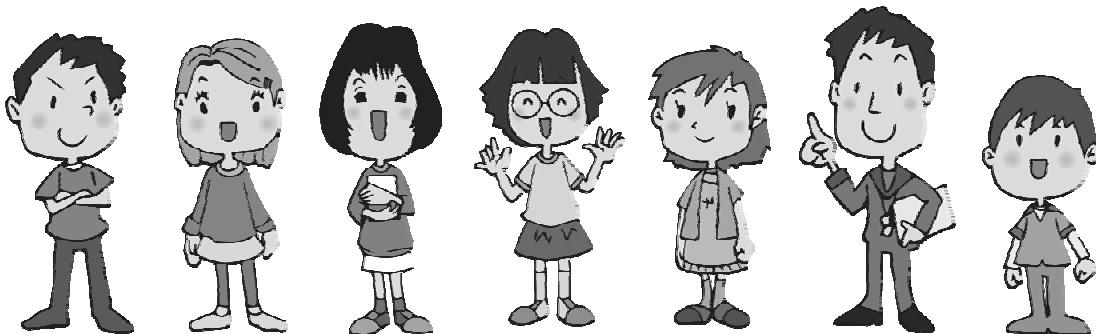


なかまの笑顔に 私も元気！

～ いっしょに始めてみませんか！気軽に気持ちで ～

☆広島市立広島特別支援学校地域活動推進事業☆とは

広島市立広島特別支援学校児童生徒の地域における交流の促進や、社会生活に必要な事項を学ぶ機会を提供するとともに、完全学校週五日制の実施に伴い、活動の場作りを推進し、児童生徒がより充実した生活を送ることができるようするために、広島市より助成を受けて行っている事業です。



～ 新たに3グループが仲間入りしました！ ～

♪ はなまる ♪ シャイニング ♪ はなまるキッズ

活動グループ紹介

こぐまかい そうくんのさんぽ ちゅうりっぷの会 カムカムクラブ にこにこくらぶ
もこもこくらぶ きらり☆ くれよんズ おおくまかい とげがささる あうあう
広島市知的障がい者バスケットボールチーム あいうえおにぎり 動作法の会
出島ヒップホップ 東雲(しののめ) マイキーズ+(プラス) はなまる
シャイニング はなまるキッズ



:ボランティア募集グループ

(20団体 掲載順)

新しく仲間入りしたグループの紹介です！

特集 I



【活動内容】

- ・はじまりの会
- ・ボーリング大会
- ・ランチ会
- ・クリスマス会
- ・焼き芋会
- ・パステルアート
- ・卒業おめでとう会
- ・茶話会

はじめて♪ はなまる です！

2019年12月より、市特、廿特、広特、地域の学校に通う小学生から高校生とその家族が集まって活動しています。

家族だけで外出するのは、勇気がいるけど、みんなで行けばなんとかなる！

高等部を卒業しても、親子のつながりの場があったらいいのに。そのような願いや思いを抱いている、12家族が集まりました。

はじまるよ～！

な かまどうしで つながって

ま ごろ まんぞく まんてん えがお

る ーていんだって きにしない！

あつまる つながる ひろがる



活動開始のはずが…。

コロナの影響で、4~6月まで活動が出来ず。7月からのスタートになりました。

遠方への活動は自粛しながら、今年は出来る範囲で、佐伯区地域福祉センターでの活動と、五日市町の『沙羅の森』さんとの交流を築いていきます。

また、保護者同士で情報交換や話し合いの場も設けています。

はなまる代表
高村 恵子

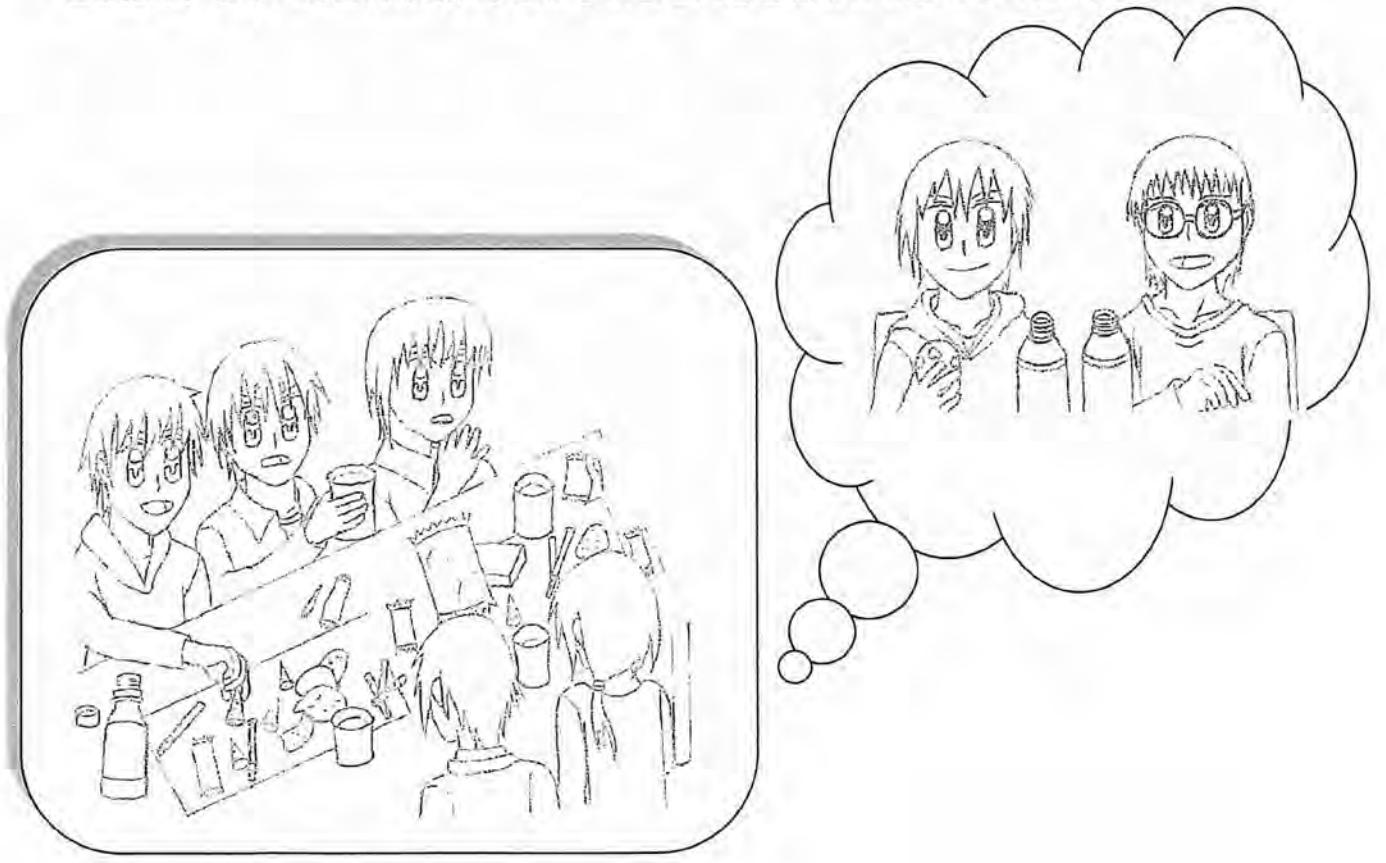
水泳サークル『シャイニング』

シャイニングは発足 40 年あまりにわたって活動している水泳サークルです。土曜日の午前と日曜日の午後、高島文子の指導のもと広島市心身障害者福祉センターのプールを主な活動場所とし、5 歳から 30 歳までの人人がそれぞれの 泳力や課題に合わせて練習に取り組んでいます。

言葉での説明では体の動かし方を理解するのはとても難しく、泳げるようになるまで、そして、クロール・背泳ぎ・平泳ぎ・バタフライと一種目ずつ泳法をマスターしていくためには、本人の特性を理解したきめ細やかな指導と一人一人の頑張りが必要です。土曜日の練習は泳げることを目標とし、できることを少しずつ増やしていきます。日曜日の練習は、メニュートレーニングをみんなで行います。一人ではとてもできないような苦しいメニューもみんなと一緒に頑張ることで、最後までやり遂げることができます。

たくさんたくさん頑張った後のご褒美の茶話会は、たくさんの話で盛り上がる…ということはありませんが、いつも一緒に頑張っている仲間として意識し合い、とても温かい雰囲気に包まれた楽しい時間となっています。気心の知れたメンバーと過ごすこの時間は、小さな子どもから社会人まで、年齢に関係なくメンバーにとって大切な時間だそうです。

『シャイニング』は、水泳を通じて社会性を養っていくこと、そして、水泳を一生の健康と趣味として発展させていくことが目標です。『シャイニング』の中には、全国障害者スポーツ大会への参加経験のある人もいたりと、全国障害者スポーツ大会の出場を目指して頑張っています。卒業生の中にはパラリンピックを目指している人も。憧れのお兄さんお姉さんを目指し、ライバルに負けないようメラメラと闘志を燃やして泳いでいます。





HBG 重度・重複障がい児スポ・レク活動教室「はなまるキッズ」

「HBGはなまるキッズ」では、身体、および知的にも重い障害があり、中には吸引や注入などの医療的ケアを必要とする子供を対象とした、アダプティッド・スポーツ（障害等の種類や状態等に適合させたスポーツ）を毎月一回実施しています。障害のある子供が、家庭や学校・病院以外で「楽しめる場所づくりをしたい！」「参加できるスポーツ教室を定着させたい！」という思いから、2007年4月に活動を開始してから14年目を迎えました。また、2017年は博報賞・特別支援教育部門を受賞、2018年は広島県知事より、広島県あいサポート運動企業・団体表彰をされました。長年にわたり支えてくださった、保護者、支援者、関係者の皆様、有難うございました。

現在、5歳から19歳の子供たち75名が登録し、毎月1回の教室に参加しています。「HBGはなまるキッズ」では、参加する子供たちが主役になって、楽しく！笑顔で！ボランティア支援者と一緒にスポーツ活動を楽しんでいます。たくさんのご参加をお待ちしています！

「HBGはなまるキッズ」の主な活動「アダプティッド・スポーツ」（障害等の種類や状態等に適合させたスポーツ）



※プールでは「特製の耐水性マスク」を使用します。

プール運動(7・8月) 特殊なクッションで浮きます！

シッティングふわふわ
風船バレー・ボール

スポーツは工夫すれば誰でも
楽しめるよ～

ベンチ椅子体操

あいさつの歌体操で
元気に「タッチ！」

教室時間（土）は10:00～12:00
(第4土曜日を基本)

○参加者（子供）は10:30集合。

○ボランティア支援者は

9:00～の準備にご協力下さい。

●参加費は無料（スポーツ傷害保険は
広島文化学園大学が負担）

★少人数での実施、全員マスク着用、
三密を避けたソーシャルディスタンス、
用具に触れたらその都度消毒等、
感染予防対策を徹底して実施します。

キラキラ～！楽しいよ～！



ボランティア支援者！大募集！

現在、ボランティア支援者として、特別支援学校教諭、理学療法士、作業療法士、看護師等の医療・福祉職等、多職種の方が106名登録していただいている。大学生支援者も多く146名が登録しています。

「HBGはなまるキッズ」では、子供たちを直接抱きかかえたり、手足を動かしたりしながらスポーツ支援ができる「障がい者スポーツ指導員」を育成することも目的としています。興味・関心をもっていただけた方からのお問い合わせをお待ちしています。

HBG重度・重複障害児スポ・レク活動教室「はなまるキッズ」代表

加地 信幸（広島文化学園大学 人間健康学部スポーツ健康福祉学科）

連絡先：082-884-1001（代表） E-mail : kaji@hbg.ac.jp

—地域活動推進事業 活動グループ—

1



障害のある子どもたちの休日を豊かにするために

こぐまかい

<こぐまかいの「はじまり」と「ねがい」>

1992年の学校週五日制のはじまりを期に障害児子どもまつり実行委員会の呼びかけで誕生。本来「休日は楽しいもの！」をモットーに活動しています。

活動拠点は中区ですが参加者は市内各地から集まっています。特別支援学校、特別支援学級の小・中学生を中心に幅広い参加です。2009年度から高校生および卒業生は新たに「おおくまかい」として活動をはじめました。



<活動日時>

毎月1回、土曜日あるいは日曜日・休日に活動。活動時間・場所は内容によって変わります。

<活動内容>

毎月1回の活動はなるべくバラエティーに富む内容を用意し、興味等に応じて参加できるように考えています。昨年度は、花見、クッキング、バーベキュー、もちつき（写真）ボウリング、雪遊びなどを実施しました。参加は、隨時受け付けています。

<問い合わせ・参加希望・ボランティア希望の方は以下の連絡先までお願いします>

○連絡先：こぐまかい事務局＝幅野勇生 TEL090-9509-9544（日中は留守電）

Fax082-942-2419

e-mail=kogumakai1992@gmail.com



2

♪ぞうくんのさんぽ♪

「ぞうくんのさんぽ」は、通園時代（育成園）の仲間と結成し16年目になります。

障害のある子と幼い弟妹を連れての外出のしづらさも“みんなと一緒に何とかなる”と、とにかく子どもたちに余暇活動の場を作つてやるところからスタートし、途中PTA活動で仲良くなつた方も加わつて長く続けて来られました。

この事業のおかげで様々な経験をさせていただくことができ、活動の積み重ねによって仲間同士の絆も深まり、親子共に一生つき合える関係になれたことはかけがえのない宝物だと思っています。

これからも出かけることで自分たちを知つもらつたり、集団の中で社会性を身につけ個々の役割を果たしながら、充実した余暇を過ごしていきたいです(^^♪



○活動日 毎月1回（8月を除く）土曜または日曜

○活動内容 クッキング・バスハイク・陶芸・美術館
クリスマス会・初詣・ボウリングなど



【昨年度の旅行先で仲間の誕生日をお祝い】



今年度のクッキングは
簡単&キープディスタンス
で！

○連絡先 TEL248-4375 イタモト

ちゅうりっぷの会

西区を中心に南区、佐伯区から、下は小学生、上は40代前半のなかまが毎月約20人集まります。昨年度は新しい仲間も増えてパワーアップ！わいわいがやがやたのしく活動しています。なかでも、カラオケ大会はダンスも次々と登場して大いに盛り上がりました。今年度はコロナ感染予防のため4回お休みしましたが、感染対策にも十分気をつけて楽しく活動しています。

【最近の活動】

- 12月 カレーブルとクリスマスコンサート（公民館行事と合流）
- 1月 カラオケ大会と豚汁・おにぎりづくり
- 2月 『オコスタ』でお好み焼きづくり体験と『縮景園』梅の花見学
- 3, 4, 5, 6月はコロナ感染防止のため中止
- 7月 バーベキュー大会
- 8月 ボーリング大会
- 9月 ヌマジ交通ミュージアム見学
- 10月 ウサギの島『大久野島』見学
- 11月 蒲刈『恵みの丘』でミカン狩り



- 活動日 毎月1回
- 活動場所 鈴が峰公民館 福祉バスで野外へ
- 連絡先

代表 迫田真由美
電話 090-4570-6727

カムカムクラブ

安芸区で活動する高等部・社会人の仲間のグループです。

カラオケでおもいきり歌ったり、平和マラソンで走ったり、地域の行事に参加しておしゃべりしたりする中で、仲間と交流し楽しい時間を過ごしています。これからも自分の好きなことをたくさん見つけて、余暇を充実させていきたいと思っています。

- ★活動日 毎月1回（土曜日または日曜日）
- ★活動場所 安芸区船越地域福祉集会所・ビッグエコー広島船越店 他
- ★活動内容 カラオケ・バス遠足・平和マラソン・ボウリング・食事会 他
- ★連絡先 池田 成美 TEL/FAX 082-823-7117



安芸区障がい児サークル にこにこくらぶ

安芸区と周辺地域に在住の障がいをもつ子どもたちが、休日を有意義に過ごせるように、いろいろな楽しい活動を行っています。また、障がい児を育てている保護者同士の交流も和気あいあいと楽しく行っています。ぜひ、お気軽に遊びにお越しください。＼(^o^)／

- ✿活動日時 毎月1回 土曜日又は日曜日(14:00~16:00) ※活動内容により時間の変更あり
- ✿活動場所 安芸区地域福祉センター・瀬野福祉センター 他
- ✿活動内容 乗馬・工作・ボウリング・バス遠足・いちご狩り・食事会 他
地域の行事に参加(運動会・交流会・まつり・クリスマス会 他)
- ✿連絡先 山西 庸子 (TEL/FAX 082-893-2749 携帯 090-9415-7594)



障害児・者サークル

もこもこくらぶ

「もこもこくらぶ」は、最近にぎやかになってきた、広島駅北口(エキキタ)あたり(東区二葉学区)で活動している障害児者グループです。おもに中山福祉センターや東区総合地域福祉センターなどで活動しています。現在の参加者は卒業生も含めて12名です。障害は様々で、一番ちびっこは年少さんから上は30代までいます。



R2年度もこもくらぶ活動予定

- 二葉の里歴史の散歩道を歩こう！
- 船に乗っていこう！●クッキング
- 小旅行●初詣・クリスマス会 などなど
・感染症対策のため中止の場合もあります

連絡先 ヨシカワ

電話&ファックス 082-264-3063

Eメール nonomi63@mac.com

福木地区障がい児・者サークルきらり

私たちは毎月1回、主に第2日曜日に地域にある特別養護老人ホーム虹の里 第1デイサービスルームをお借りして様々なレクリエーションを楽しんでいます♪施設の裏の公園で外遊びをすることもあります。

基本は同じ場所・環境での活動なので障がいの重さを気にすることなく、車椅子の仲間や場所や環境になじむのに時間かかる仲間も安心して参加できます。

☆今年度はコロナの影響で状況を考慮し、お出かけ型で少人数で活動しています☆



参加は親子、ヘルパーさんとペア、単独でと様々です。ぜひお気軽に見学・体験してみてください♪♪

活動日時：毎月第2日曜日 10:00～12:00

活動場所：特別養護老人ホーム虹の里 第1デイサービスルーム
連絡先：森脇 090-4109-6471



くれよんズ★



特別支援学校高等部から社会人までの年齢差が少しあるグループです。毎年同じ活動をすることで、見通しをもって参加することができます♪積み重ねの大切さを感じます！年齢差を超えてそれが仲間を意識しながら楽しい時間を一緒に過ごし、充実した余暇となるよう毎月1回活動しています。今年度はなかなか予定通りの活動はできませんが、月1の集いをみんな楽しみにしています。

《活動内容》 バイキング会食、バスハイク、クッキング、体操教室、工芸教室 etc...



**恒例のマツダスタジアム見学ツアー！！
普段は見ることのできない球場の裏側に、
みんな大興奮です♪**



こんな姿も見られるように！



できたてもみじ饅頭
早く食べたい！！



真剣に説明を聞いて
いざ調理！！



連絡先 『くれよんズ』代表 山村洋美
☎ (082) 289-8201 ✉ aya.ayu.7.12.@icloud.com

9

障害のある子どもたちの休日を豊かにするために

おおくまかい

<おおくまかいのスタート！ 2009年～>

1992年から活動している「こぐまかい」を母体に、2009年度に新たに誕生したのが「おおくまかい」です。「おおくまかい」は、特別支援学校の高校生や卒業生（成人を含めて）を主な対象とし、活動の準備や片付け、下級生への指導など青年らしい活動内容をめざしています。モットーの「休日は本来、楽しいもの！」や活動拠点（主に中区）などは「こぐまかい」と同じです。



<活動日時>

毎月1回、土曜日あるいは日曜日・休日に活動。活動時間・場所は内容によって変わります。

<活動内容>

参加者の希望を取り入れバラエティーに富む内容を用意しています。興味等に応じて参加していただければと思います。昨年度は、花見、スポーツ大会（写真）、クッキング、バーベキュー、ボウリング、雪遊びなど。参加は随時受け付けています。

<問い合わせ・参加希望・ボランティア希望の方は以下の連絡先までお願いします>



○連絡先：おおくまかい事務局＝幅野勇生 TEL 090-9509-9544（日中は留守電）
Fax 082-942-2419
e-mail= kogumakai1992@gmail.com

10



発達障がい者 アウトドアサークル

とげがささる

失ったものは命でない限り必ず取り戻せる。
逆境はバネでありエネルギーを生み出す。



外に出よう！ 楽しもう！

アウトドアを通して、

心豊かに、強く生きる力をつけよう！

【運動基礎能力向上】ウォーキング・海水浴・カヌー・アスレチック・マラソン
【興味・関心の幅拡大】フィッシング・サイクリング・乗馬・くだもの狩り
【社会性・協調性・対人関係強化】ピクニック・ディキャンプ・バーベキュー
【身辺自立、他者との共生力の育成】キャンプ・男子合宿 etc.
【天候によって】ボウリング・カラオケ・電車・食事会 etc.

(代表) 中曾 勝士

連絡先 : hiromi@nakaso.com

T E L : 082-507-0352

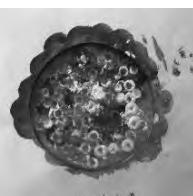
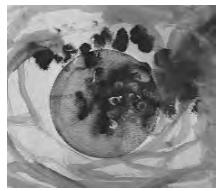
11

障がいのある子どもと家族の会 あうあう

西部療育センター「なぎさ園」の卒園生とその家族
9組で2010年に結成した団体です。

主に、第1、第3土曜日に集まりボランティアの先生にも
お手伝いにきていただき季節ごとの行事をとりいれた
活動をしています。

また月に数回「親あうあう」を開き、今後の活動について
話し合ったり、親同士のコミュニケーションをとっています。
今年は外出が難しかったため 公民館での「アート」や
「紅茶染め」「ウクレレの会」などを楽しみました。 ☎ 大畠 080-5231-0299



12

広島市知的障がい者バスケットボールチーム

選手の要望により 2012年に結成され早8年。全国障害者スポーツ大会の中四国ブロック予選（4月）や中国四国FID交流大会（10月）、岩国FIDバスケットボール交流大会（3月）に参加します。希望者は、福学クラブとともにFIDチャンピオンシップにも出ます。



今年は新型コロナウィルス感染のため、大会や遠征はすべて中止になりました。練習試合にもなかなか行けませんが、基礎をしっかりと見直して、練習して勝てるチームになります！

これからバスケットボールを始めたい人も歓迎です。市立広島特別支援学校や広島市心身障害者センターで練習していますので、ぜひお越しください。

【連絡先：能美（のうみ）090-8715-4729】

13



あいうえおにぎり活動内容

- ★活動日 毎月1回 土曜日又は日曜日
- ★活動場所 江田島・市立特別支援学校
広島市身心障害者福祉センター 等
- ★活動内容 いちご狩り・みかん狩り
8歳ドrama虎太郎君のコンサート♪
BBQ・プール 等

連絡先

あいうえおにぎり

代表 松浦洋子

090-9415-4925



『あいうえおにぎり』です

通園施設時代の仲間で集まって
お出かけやコンサート鑑賞等を楽しんでいます。
学校、クラスは違っても一緒に余暇活動を楽しみ、成長して色々な
変化があっても変わらない仲良しの友達とあいうえおにぎりの存在
でありたいと思っています。

★ボランティアさんも募集中！



14

動作法の会

動作法は、からだを動かそうと思ふ、からだを動かそうと努力し、結果として、からだが動くのですが、動作が不自由なのは、努力の仕方に問題があるからだと解り、努力という心の活動を援助する心理療法です。トレーナーとマンツーマンでの実践を中心とした訓練で、からだの動きを自分で調整出来るようになる事を狙いとしています。多動や対人関係の問題も改善が見られています。

毎月1回の月例会と年1回の心理療育キャンプを行っています。キャンプでは、朝の会から夕食後まで生活を共にして、動作訓練、集団療法、生活指導がなされます。もちろん楽しい事もいっぱいです。

- ⌚活動日時 毎月1回（第4土曜日）
- 📍活動場所 広島市心身障害者センター
- 🏃‍♂️活動内容 機能改善訓練
- 📞連絡先 磯本優子
- ☎️TEL・FAX 0823-23-0278



15

出島ヒップホップ

出島ヒップホップはダンスの好きな本校高等部生徒と卒業生が集まつたグループです。

外部講師を迎えて、月に1~2回、ヒップホップダンスの練習を行っています。毎年「障害児こどもまつり」や「みなとフェスタ」でステージ発表をしています。そんな私たちと一緒に楽しく踊りませんか？

連絡先 082-250-7101

広島市立広島特別支援学校 高等部 江口まで



16

私たちは広島大学附属東雲中学校を卒業した高等部1年生～すでに定年を迎えた大先輩まで、幅広い年代が集うグループ「東雲」です。

月に一度、世代を超えて縦横ナナメ？の絆を深めつつ料理教室やボーリング大会、小中学生たちと一緒に運動会・交流発表会などを楽しんでいます。

今年度は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、予定していた行事の中止・見直しすることになり、楽しみにしていた年に一度の一泊旅行も中止になりましたが、ウイズコロナも前向きにとらえて新しい生活様式の中で楽しめる事をみんなで考え探します！
お気軽にお声がけくださいね！(^^)!

大勢で楽しめる事・場所がありましたら教えてください！
そして一緒に活動出来ればサイコー！



連絡先
栗田
aya411117@gmail.com

小中学生と一緒に交流発表…今年は中止(ノド)シクシク…

マイキース+（プラス）です！

私たちは、おもに南区に住んでいる小学生から青年までの幅広い年代のグループです。

「一人一人の思いを大切に」をモットーに楽しんでいます。

本人達は人との出会いから得る事が多く、そしていろんな経験を通して成長していきます。

一緒に活動をしてみませんか？まずは連絡してくださいね。ボランティアさんも大募集！！

コロナ感染症予防に留意しながら活動しています。

☆活動予定

- 宮島散策、ブルーベリー狩り
- 川遊び、パステルアート
- クッキング など

☆連絡先

中島 恵

(TEL 090-8608-0666)



は な ま る

～あつまる つながる ひろがる はなまる～

2019年、市特、廿特、広特、地域の学校に通う小学生から高校生とその家族12組で発足しました。今年度は外出行事は自粛して、福祉センターを拠点に「はじまりの会」や「ボーリング大会」など、兄弟児と一緒に活動しています。また月に一回、今後の活動について話し合いを設け、親同士のつながりを大切にしています。子ども達にとって無理なく、楽しめる活動にしていこうと思います。



★活動日時 毎月1回 日曜日

代表 高 村 恵 子

TEL (082) 274-2256

シャイニング

広島市心身障害者福祉センターのプールで活動している水泳サークルです。土曜日の午前は泳げることになることを目標に、日曜日の午後はそれぞれの課題をもってメニュートレーニングに取り組んでいます。毎年、センターで開催される広島市障害者水泳大会、ならびに中国大会、ウォーターフェスタへ出場し、各自の自己新記録達成とシャイニングチームでのリレーの出場を目標にしています。練習は大変ですが、みんなで頑張ることで最後までやりきる気持ちを養っています。



連絡先：高島文子

携帯番号：090-7976-4468

FAX番号：082-877-4943

活動場所：広島市心身障害者福祉センター



HBG 重度・重複障がい児スポ・レク活動教室「はなまるキッズ」

「HBGはなまるキッズ」では、身体、および知的にも重い障害があり、中には吸引や注入などの医療的ケアを必要とする子供を対象とした、アダプティド・スポーツ（障害等の種類や状態等に適合させたスポーツ）を毎月一回実施！子供が、家庭や学校・病院以外で「楽しめる場所づくりをしたい！」「参加できるスポーツ教室を定着させたい！」という思いから、2007年4月に活動を開始してから14年が経過。2017年「博報賞・特別支援教育部門」、2018年「広島県あいサポート運動企業・団体表彰（広島県知事）」受賞！現在、5歳から19歳の子供たち75名が登録し、毎月1回の教室に子供たちが主役になって、楽しく！笑顔で！参加し、ボランティア支援者と一緒にスポーツ活動を楽しんでいます。たくさんのご参加をお待ちしています！

今後の活動の予定 10/31、11/7、12/26、1/23、2/27、3/27 →広島市立広島特別支援学校・体育馆

7/11、8/29→広島市心身障害者福祉センター・プール（4～9月は終了済）

スクーターボード



ベンチ椅子体操



プール運動(7・8月)



教室時間 10:30～12:00

（第4土曜日を基本）●参加無料

連絡先

代表者：加地 信幸（広島文化学園大学）
連絡先：082-884-1001（代表）
E-mail : kaji@hbg.ac.jp

現在、ボランティア支援者として、特別支援学校教諭、理学療法士、看護師、福祉施設職員等、教育・医療・福祉職の方が106名登録！大学生支援者も146名が登録！

「HBGはなまるキッズ」では、子供たちを直接抱きかかえたり、手足を動かしたりしながらスポーツ支援ができる「障がい者スポーツ指導員」を育成することも目的としています。興味・関心をもっていただけた方からのお問い合わせをお待ちしています。



市立特別支援学校児童生徒の地域活動推進事業実施要綱

(目的)

第1条 この事業は、市立特別支援学校児童生徒に対して、地域における交流の促進や社会生活に必要な事項を学ぶ機会を提供するとともに、完全学校週5日制の実施に伴い、活動の場づくりを推進し、児童生徒がより充実した生活を送ることができるようするため、それらの活動を行う事業に対し、助成金を交付する。

なお、助成金の交付に関しては、広島市補助金等交付規則（以下、「規則」という。）に定めるもののほか、この要綱の定めるところによる。

(助成金交付の対象)

第2条 助成金を交付する事業（以下、「助成事業」という。）の実施主体は、市立特別支援学校に在籍する児童生徒を対象に地域活動を行う地域住民団体等の運営関係者等で組織する市立特別支援学校地域活動推進事業運営委員会とする。

2 助成事業は、次に掲げる事業要件のいずれも満たすものとする。

- (1) 市立特別支援学校に在籍する児童生徒を含むもの
- (2) 企画等の段階から障害のある児童生徒を参画させて行うもの
- (3) 月に1回以上、土曜日等に継続して活動するもの（ただし夏季休業中はこの限りでない。）

3 助成事業は、概ね、次に掲げる活動内容のいずれかにあてはまるものとする。

- (1) 地域との連携や余暇・文化活動の充実を深める活動
- (2) 障害のある児童生徒の理解・啓発を深める活動
- (3) 自然体験や地域の人々との協働を深める活動
- (4) 障害のある児童生徒の社会参加と自立を促す活動

4 前3項の規定にかかわらず、広島市又は広島市が資本金、基本金その他これらに準ずるものを出資した法人等からの補助金等を受けて実施する事業については、本事業の助成対象外とする。

5 助成事業は、助成金の交付を決定した日の属する年度の末日までに行われるものとする。

(助成対象経費等)

第3条 助成金は、助成事業の実施に必要な経費（以下、「助成対象経費」という。）に対し2分の1以下の額とし、1助成事業あたり9万円を限度とする。

(助成金交付の申請及び決定)

第4条 助成金の交付を受けようとする市立特別支援学校地域活動推進事業運営委員会は（以下、「申請団体」という。）、助成金交付申請書に次に掲げる書類を添えて、事業実施前までに市長に提出しなければならない。

- (1) 事業計画書
- (2) 予算書
- (3) その他市長が必要と認める書類

2 市長は、前項の規定により、事業が適当であると認めたときは、助成金の交付を決定し、申請団体に通知するものとする。

(助成金交付の条件)

第5条 助成金の交付には、次に掲げる条件を付するものとする。

- (1) 助成金の内容又は予算を変更（ただし、項目ごとの金額の10%を超えない範囲での変更を除く。）しようとするときは、事業計画変更申請書を提出し、市長の承認を受けること。
 - (2) 助成事業を中止し、又は廃止しようとするときは、事業中止・廃止申請書を提出し、市長の承認を受けること。
 - (3) 助成事業が予定の期間内に完了しないとき、又は助成事業の遂行が困難となったときは、遅滞なく市長に報告してその指示を受けること。
 - (4) 助成事業の収支については、そのつど証拠書類を取り揃え、又帳簿を備えてその予算の出納の一切の事項を明確に記入しておくこと。
- 2 市長は、助成金の交付の決定を受けた申請団体等が、次の各号のいずれかに該当する場合には、交付の決定を取り消し、又は変更し、既に交付した助成金の全部又は一部を返還させることができる。
- (1) 助成金の交付の決定の内容又はこれに付した条件、その他規則、本要綱、又はこれらに基づく指示等に違反したとき。
 - (2) 助成事業の決算総額が予算総額に比して著しく減少し、予算の執行が不適当と認められるとき。
 - (3) 虚偽の申請その他の不正な手段により助成金の交付を受けたとき。

(実績報告)

第6条 助成金の交付を受けた申請団体等は、助成事業を完了したときは、その完了の日から40日以内又は当該年度の末日のいずれかの早い日までに、事業実績報告書に次に掲げる書類を添えて、市長に提出しなければならない。

- (1) 事業実施報告書
- (2) 決算書
- (3) その他市長が必要と認める書類

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、本事業の実施に関し必要な事項は別に定める。

附則

この要綱は、平成15年4月1日から施行する。

附則

この要綱は、平成16年4月1日から施行する。

附則

この要綱は、平成19年4月1日から施行する。

附則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

附則

この要綱は、令和2年7月1日から施行する。

【編集後記】

今年度はコロナウイルスの影響で、予定していた活動を中止したり変更したり、どのグループも今まで経験したことがない状況のようです。しかし、どのグループも工夫しながら活動を続けています。こんな時だからこそ、各グループの活動や対策などをグループ代表者会議で改めて共有することが出来て、この事業のありがたさを感じています。

今年度も新しいグループが増えて、それぞれ特色のある 20 グループが揃いました。我が子だけではなく、家族それぞれがつながっていけるような『居場所』を皆さんも見つけてみませんか？

【発行元】

広島市立広島特別支援学校内 地域活動推進事業運営委員会

〒734-0013

広島市南区出島四丁目 1 番 1 号

Tel 082-250-7101 Fax 082-250-7102

【協力】

広島市ボランティア情報センター

〒732-0822

広島市南区松原町 5 番 1 号

広島市総合福祉センター

(BIG FRONT ひろしま 6 階)

Tel 082-264-6408 Fax 082-264-6416

